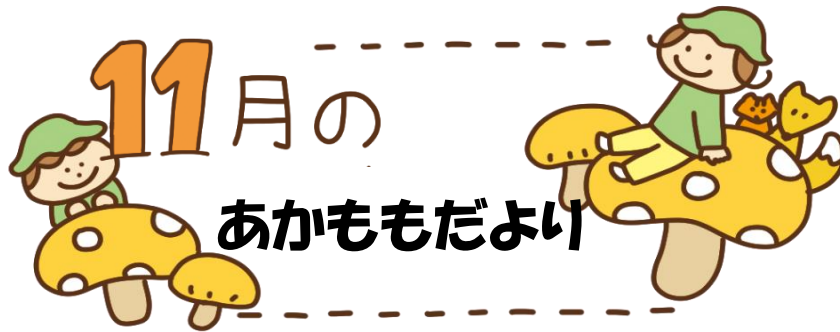




令和7年10月31日
国立保育園
1.2歳児クラス

日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに少しずつ秋の深まりを感じる季節となりました。寒暖差のある季節ですので、引き続き衣服の調整をしながら、少しずつ寒さに慣れて健康に過ごせるようにしていきたいと思います。

あか組 今月のねらい

- 衣服の調節や保育者と一緒に手洗いをを行いながら、健康に過ごせるようにする。
- 遊びのなかで保育士や友だちとやりとりを楽しむ。

もも組 今月のねらい

- 衣服の調節をしながら快適に過ごせるようにする。
- 身の回りのことに興味を持ち自分でしてみようとする。
- 保育士や友だちと関わりながら、好きな遊びを楽しむ。

げんきいっぱい！！

日中の風が心地よくなり、園庭やテラスに出て遊ぶことを喜びながら過ごしています。入園して間もない頃の園庭遊びは、緊張気味で慎重な姿も多かったですが、最近は「お外に遊びに行く？」と声をかけると自ら帽子を被ろうとしている姿や、靴を履くと駆け足で園庭遊びに向かっていくほど、園庭遊びが大好きな子どもたちです。自分の足で園庭を自由に探索し、気になる玩具や友だちの遊びを見つけてみる、道具を手にとってみる、築山に登ってみる、など好きな遊びを次々と見つけながら過ごしています。落ち葉や虫、風の冷たさなど秋ならではの気候や自然物へ気付きながら、色々なものに触れて感じる経験ができるよう、保育士と一緒に探してみることも楽しんでいます。



お友だちと一緒に

自分でレールをつなげてそれぞれで遊んでいた電車遊びも、少しずつお友達と協力して長くつなげたり、街を作る積み木遊びへと広がったりする姿が見られます。「こっちにもつなげよう」などと会話を楽しみながら、友だちと一緒に作り上げることの喜びを感じています。人形のお世話ごっこも盛んで、ミルクをあげたり、おんぶしたりする中で、お医者さんごっこに発展することもあります。「ちゅうしゃしますね」「おねつはかりますよ」とやりとりを楽しんでいます。ある時には、「いっしょにこうえんへいきましょう」とまるで“ママ友・パパ友”のように関わる姿もあり、とても微笑ましいです。園庭でも、ひとりがジャングルジムに登ると「ぼくも！」「いっしょに！」と次々に登っていき、顔を見合わせて笑い合う姿も見られています。友だちと一緒にだからこそ、遊びがより楽しく、豊かに広がっている子どもたちです。



☆ 10月31日付けで赤組のお友だちが1名退園します。いつでもあそびにきてね！

☆ 11月1日より赤組に新しいお友だちが2名入ります。たくさんあそぼうね♪

赤組は計11名になります。